

ソーシャル・コミュニケーション室の概要

< 組織体制 >

ソーシャル・コミュニケーション室
室長：社外から招聘予定（当面の間、代表執行役社長 廣瀬 直己が室長を兼務）
副室長：見学 <small>けんがく</small> 信一郎 <small>しんいちろう</small> （執行役員ソーシャル・コミュニケーション室副室長 兼 経営改革本部事務局）
室員：10 名程度
リスクコミュニケーター：24 名程度

原子力部門の情報を常に把握し、地域や社会の目線にたったリスクコミュニケーションを推進し、会社が認識し公表すべき原子力リスクを経営層等に提言する役割を担う。

リスクコミュニケーターはS C室に所属し、福島地域（福島復興本社、安定化センター、福島第一、福島第二）に10名程度、新潟地域（柏崎刈羽原子力発電所、新潟事務所）に10名程度、本店（広報部、立地地域部）に4名程度配置される予定。

< 職制上の位置付け >

